



埼玉西部消防局 山岳救助隊 NEWS

夏号

令和4年
8月
発行

埼玉西部消防局 山岳遭難事故発生状況(令和4年2月から令和4年7月まで)

発生日	場所	事故内容	年齢	性別	負傷程度
3月12日	天覚山	2m滑落し、意識消失	40代	男	死亡
4月1日	棒ノ嶺	下山中に道迷い	10代	男	軽症
4月6日	伊豆ヶ岳	五輪山の男坂付近で助けを求める声があった(該当者なし)			
4月6日	橋本山	下山中に転倒し、左足首骨折	70代	女	中等症
4月10日	大ヨケノ頭	下山中に両足が攣り、行動不能	70代	男	負傷なし
4月23日	棒ノ嶺	下山中に転倒し、左足首骨折	50代	女	中等症
5月29日	蕨山	下山中に転倒し、右足首骨折	70代	女	中等症
6月2日	棒ノ嶺	登山中に気分不快により、行動不能	60代	女	負傷なし
6月18日	日和田山	登山中に意識消失	70代	女	軽症
6月21日	イモリ山	登山中に転倒し、行動不能	50代	女	負傷なし
7月11日	棒ノ嶺	腹痛により、行動不能	10代	女	負傷なし
7月17日	日和田山	登山中に意識消失	50代	男	死亡
7月26日	多峯主山	登山中に意識消失	70代	男	軽症

上記の表は、令和4年2月1日から令和4年7月31日までに埼玉西部消防局管内で発生した、山岳遭難事故発生状況です。

登山計画書を提出しましょう！！



いざという時に、役に立つのが「登山計画書」です。消防・警察の山岳救助隊は、提出された登山計画書の情報をもとに、捜索活動を行います。登山計画書は、登山口に設置してあるポストや、埼玉県警察のホームページからも提出できます。また、家族や身近な人に渡しておくだけでも大きな情報源となります。

登山時の熱中症予防

水分・塩分補給

こまめに水分補給をしましょう。
喉が乾いていなくても水分補給、塩分補給をしましょう。

体温を下げる

涼しい服装、帽子を着用する等して暑さを避けましょう。
休憩する際は木の日陰などを活用しましょう。

マスクの離脱

マスク着用は熱中症リスクを高めてしまいます。人との距離を十分取り（2m以上）マスクを外しましょう。

座標って何!?

【座標（地理座標）とは】

地球上の位置を表すもので、赤道を0°とする緯度（北緯・南緯）と本初子午線を基準とする経度（東経・西経）で示します。

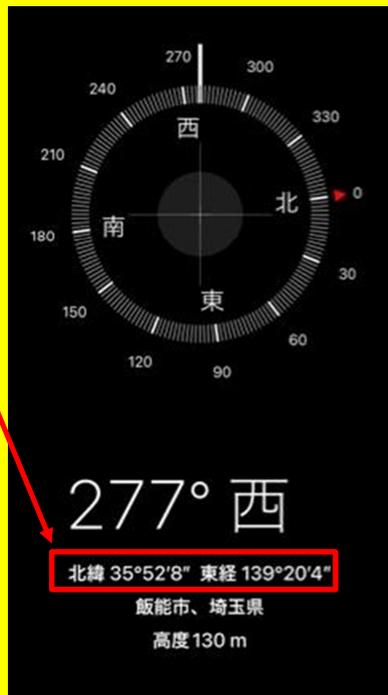
私たち山岳救助隊が活動をする上で、要救助者の座標はとても重要な情報となります。
座標はお手持ちのスマートフォンで簡単に確認できるので、万が一の時に備えて確認方法を把握しておきましょう！

登山に出掛ける前にスマートフォンのバッテリーをチェック！！
モバイルバッテリーの携行をオススメします！！



『コンパス』アプリを使用する場合

- ① 設定で『位置情報サービス』の利用をONにする
- ② 『コンパス』アプリを起動する
- ③ **座標**を確認する (iPhone『コンパス』アプリの場合)



『google マップ』を使用する場合

- ① 設定で『位置情報サービス』の利用をONにする
- ② 『google マップ』を起動する
- ③ 現在地を長押しして赤いピンをドロップさせる
- ④ 画面をスクロールして**座標**を確認する



